

WAVE TIMES

VOL. 22

札幌市民交流プラザ 情報誌



特集
hitaru オペラプロジェクト
「フィガロの結婚」が
できるまで

PLAZA SpotLight
舞台「キングダム」



アーティストボイス
テキスタイルデザイナー

梶原加奈子

hitaru TOPICS
Creative Art Mix
RE:BORN

SCARTS TOPICS
さっぽろの民話
North PRINT



札幌市民交流プラザ

SAPPORO COMMUNITY PLAZA

RENEWAL NEWS!

札幌市民交流プラザ 情報誌リニューアルのお知らせ

札幌市民交流プラザが発行している情報誌「WAVE TIMES」とイベントスケジュール誌「PLAS」は、
それぞれの内容を引き継いだ「**wave times+**（ウェーブタイムスプラス）」として新たに生まれ変わります。
リニューアルに合わせ、新企画やウェブマガジンの提供もスタート。創刊号は2023年5月20日発行です。

WAVE TIMES

「WAVE TIMES（ウェーブタイムス）」は、「札幌市民交流プラザ」の
トピックスや公演・イベント情報などを発信している冊子です。

札幌市民交流プラザ情報誌 vol.22 発行 2023年2月20日

発行元

公益財団法人 札幌市芸術文化財団 札幌市民交流プラザ

〒060-0001

札幌市中央区北1条西1丁目

TEL:011-271-1000（9:00-22:00 ※休館日を除く）

◎本誌からの写真・文などの無断転載を禁じます

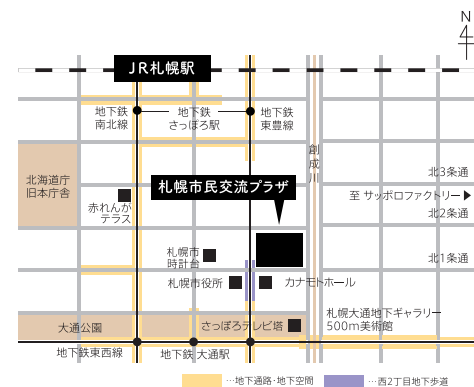


札幌市民交流プラザ



<https://sapporo-community-plaza.jp>

※イベント内容は2月7日時点のものです。
やむを得ない事情により、開催期間、開催時間、
出演者、曲目などが変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。



地下鉄「大通」駅直結

札幌市中央区北1条西1丁目 さっぽろ創世スクエア

札幌文化芸術劇場 hitaru オフィシャルスポンサー



あいプラン、MORIHICO、アミノアップ、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地崎建設、大通り矯正歯科、札幌駅前通まちづくり会社、札幌大通まちづくり会社、札幌市交通局、札幌都市開発公社、札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル、ジェイ・アール北海道バス、じょうてつ、ANA、大和証券、日本航空、福山倉庫、藤女子大学、北海道エアシステム、北海道科学大学、北海道中央バス、北海道テレビ放送、丸彦渡辺建設、萬田記念財団、三井不動産リアルティ札幌、よつ葉乳業、北海道ガス、倉澤高圧コンクリート、旭イノベックス、SOC、逸藤興産、KUMON、三精テクノロジー、トーヨーエンジニアリング、北海道グリーンメンテナンス、豊建商、氏家記念こどもクリニック、クリーンアップ、さっぽろ内科・リウマチ膠原病クリニック、サッポロホールディングス、ホクリヨウ、朝日新聞社、アップル札幌手稲店、アムテック、アルシス、アルスマエヤ、アルファ技研、岩本・佐藤法律事務所、ウエス、H・N・メディック、エイト設計、エメラルド整形外科疼痛クリニック、片桐企業グループ、河合塾、TAT札幌、弁護士法人北空、KDDIエボルバ、五島冷熱、さくら総合会計、札幌商工会議所、札幌スバインクリニック、札幌デンタルケア、ジャバンテックニカルソフトウェア、庄内こどもの歯科、新札幌駅前内科循環器、蘇春堂形成外科、大成建設、タイムズ24、みよしの、さっぽろ東急百貨店、内科丹田クリニック、ノース技販、博愛会、ひびき、福住泌尿器科クリニック、北海道銀行、北海道熱供給公社、北海道マツダ、マウントアライブ、みに胃腸内科、南一条脳内科、明治安田生命、元町皮ふ科、山二、吉田記念病院、六書堂、和らいふ、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道文化放送、テレビ北海道

チーム全員の力を合わせて

唯一無二の素晴らしい舞台に

——北海道ゆかりのメンバーで作り上げる
hitaru オペラプロジェクトについてどのような
印象をお持ちですか？

歌い手の皆さまは、豊かな音楽性のみならず、
ベテランから若手までが多くのオペラプロダク
ションがあるこの地で切磋琢磨して探求して来
られたことと、オーディションの際に感じました。
北海道ゆかりのメンバーで作ることができるこの
公演は、とても素晴らしいプロジェクト。このよう
な舞台に携わることができることを、心から光栄に思います。

——今回の演出やキャストについて、どのよう
な感想をお持ちですか？

演出家の三浦氏とは何度か共演させていただ
き、いつも新しい切り口や、作品の背景にあるもの
を伝えようとする姿勢に興奮を覚えます。今回
の「フィガロの結婚」はとても斬新な演出ですがオ
リジナルを踏まえ、それを膨らませていく舞台
は、初めてご覧になるお客さまにも、何度も観た
というお客さまにも、満足いただけるものになる
と確信しています。また、キャストの皆さんは、個
性豊かな声楽家ばかり。稽古の合間にちよつとし
た音楽談義をする時、このチームで公演を迎えら
れることに心から幸せを感じています。

——マエストロが思う、モーツァルトのオペラ
の魅力、「フィガロの結婚」の聴きどころとは？

モーツァルトオペラの大きな魅力は、「一見シン
ブルに見える楽譜の中に奥深い世界がある」

「音楽家は作曲家の通訳者である」ということ。

良い通訳者になれるように作品と向き合っている。

音楽家や演出家との稽古を重ね
楽譜が立体的になつていく

——音楽稽古・演出の付く立稽古というよう
に、各プロセスで心がけていることは何ですか？

まず「音楽稽古」では、歌い手とピアノリスト、
指揮者が互いの音楽を発信し合いますが、指
揮者としては、最初のリハーサルで皆さんが発
信する音楽を「聞くこと」から始めます。その
中で共演者から新しい視点やアイデアを感じ
ることができ、それを踏まえて自身の考えを
伝えるなど、双方向でのコミュニケーションを図
ります。次に演出家との稽古が始まりますが、
ここでもまた新しい視点やアイデア、思いが注
がれ、1冊の楽譜がどんどん立体化し、カラフル
になり、膨らんでいくのです。

街の雪を溶かすような
情熱的な舞台にしたい

——hitaruの印象はいかがですか？

hitaruは本当に素晴らしい劇場です。大きな
キャパシティを持っていますが、お客さまとの
距離感もよく、演者の表情も存分に楽しんで
いただくことができ、何より音響が素晴らしい
です。自然で伸びやかな響きを存分に楽しんで
いただける劇場だと思います。



こと。特にダ・ポンテと共に作った後期作品は、さ
らに洗練され、読めば読むほど新しい発見があ
ります。「フィガロの結婚」は、当世の貴族社会や
男尊女卑などを、美しい音楽で柔らかに包み込
みながら、モーツァルトが求める世界や人の生き
方を今の時代に伝えているように感じます。

——音楽面から作品を作り上げるマエストロ
として大切にされていること、指揮をする上で
気をつけていることをお聞かせください。

第一に考えていることは「音楽家は作曲家の
通訳者である」ということ。少しでもよい「通訳
者」になれるよう作品と向き合っています。今回
の公演において、一番大切な人は「作曲家・台本作
家」。楽譜を通してモーツァルト先生、ダ・ポンテ先
生に問いかけ続けることこそ、私の仕事だと思っ
ています。そして、同じように楽譜を持つてリハー
サル会場に集まる歌い手、演出家、オーケストラ。
毎回のリハーサルで多くのアイデアが集まり、発
信し合い、リスペクトし合うことによって、舞台上に
唯一無二の生命が宿ると確信しています。

——公演への意気込みをお聞かせください。

素晴らしい劇場、スタッフの皆さまと共に作
品を作り上げていく恵まれた環境の中、歌い手
の皆さまと、愛してやまないモーツァルト作品を
一緒に突き詰めていけるこの公演は、大きな責
任と同時に大きな喜びを感じています。街の雪
を溶かすような、情熱的な舞台にしたいと意気
込んでいます。

——最後に読者、観客の皆さんへメッセージを
お願いします。

今回の「フィガロの結婚」は、北海道ならではの
舞台であり、北海道から道外に発信する公演
になると確信しています。コロナ禍において人と
人とのコミュニケーションがやや希薄になる中、
登場する役柄は愛すべき人物ばかりで、その人
間関係はかなり密。モーツァルト唯一の「オペラ
ブッファ」喜歌劇」を、ぜひ劇場の生の声と言
音でお楽しみいただきたいと思います。

1986年、関西フィル弦楽アンサンブルを15歳で指揮。1988
年に渡英し、London College of Musicにおいて指揮・作曲・ク
ラシックギターを学ぶ。クラシックギタリストとしては、在学中
に大学選抜ソリストとしてロンドン公演デビュー。オペラ指揮者
としては、「関西二期会」「関西歌劇団」「名古屋二期会」「四国二
期会」「日本オペラ連盟」「兵庫芸術文化センター」「ニッパレオ
ペラ」「広島シティオペラ」「西日本オペラ協会」「京都芸術劇場」
「大阪城創作野外オペラ」などをはじめ、多くのオペラプロダク
ション公演を指揮し、いずれも好評を得る。

フィガロの結婚^が できるまで

指揮者 奥村哲也 インタビュー

地元のオペラ団体、教育機関、実演芸術家などの協力を得て、

札幌文化芸術劇場 hitaru（ヒタル）を舞台とした

オペラ作品を創造・発信する「hitaru オペラプロジェクト」。

2023年2月26日・28日に上演する

第1回公演・モーツァルト「フィガロの結婚」に向けて、

公演にかける思いを指揮者の奥村哲也氏に伺いました。

Le nozze di *F i g a r o*



hitaru オペラプロジェクト

モーツァルト「フィガロの結婚」

2023年2月26日[日]・28日[火]

各日14:00 開演 (13:00 開場)

札幌文化芸術劇場 hitaru

[全席指定・税込] S席14,000円、A席11,000円、B席8,000円、
C席6,000円、D席5,000円、U25各席2,000円引き (S席を除く)

●チケットに関するお問い合わせ
道新プレイガイド TEL 0570-00-3871 (10:00-17:00 日曜定休)

●公演に関するお問い合わせ
札幌市民交流プラザ劇場事業課 TEL 011-271-1950 (9:00-17:00 休館日を除く)

次世代を担う学生キャストに聞く

hitaru オペラプロジェクトの第1回公演として上演されるモーツァルト「フィガロの結婚」には、北海道内の大学で学ぶ学生がキャストに抜擢されています。ここでは次世代を担う4人の学生キャストに、オーディションの模様や本番に向けた意気込みなどを伺いました。



長倉 駿
◎ドン・クルツィオ役 ●2/26[日]・28[火]
北海道教育大学岩見沢校
音楽文化専攻声楽コース2年

大学1年生の時、あるオペラ作品に合唱として参加しましたが、キャストの皆さんの歌う姿に感動して、次はキャストとしてステージに立ちたいと強く思うようになりしました。そんな時にこの「フィガロの結婚」のオーディションが開かれることを知り、思い切つて応募しました。

オーディションの当日は緊張しすぎて、歌っている最中に勢い余つて眼鏡を飛ばしてしまいましたが、何とか合格することができて、本当にうれしかったです。

稽古では、他のキャストの皆さんの歌唱や演技に圧倒されてばかり。ステージ上で絡む際も、自分の歌や演技で頭がいっぱいで、うまくリアクションできないことも。稽古を通して多くのことを吸収し、自分のものにできるよう心掛けてきましたが、本番ではこれまでの成果を十二分に発揮して、緊張せずにのびのびと楽しみたいです。そして応援してくれた人たちに、少しでも恩返しできればと思っています。



小野寺 陸
◎アントーニオ役 ●2/26[日]・28[火]
北海道教育大学岩見沢校
音楽文化専攻声楽コース2年

声楽を学ぶ中で「オペラに出てみたい」という気持ちが高まり、参加を決めました。今後の勉強になると考えて、バリトンのアントーニオ役に挑戦することに。若すぎるかとも思いましたが、オーディションでは開き直つて若さ全開で勝負しました。

稽古初日はキャストの皆さんが時には大胆に、時には繊細に音楽を展開する姿に圧倒され、緊張と動揺が隠せませんでした。

今回、私が務めるアントーニオはフィガロの結婚」に出てくる登場人物の中で一番と言つていいほど年が老いている役です。私にとつてはその年齢の違いが大きな壁となりました。所作や言葉のさばきに若さが出てしまい、稽古中には何度も演出家やマネストロに手を差し伸べていただきました。舞台で見せるアントーニオの発言や振る舞いが、物語の展開に大きな影響を与えることを実感しましたので、本番では私にしかできないアントーニオが演じられるよう、残りの稽古にも参加していきたいです。



水上千聖
◎花娘役 ●2/26[日]
札幌大谷大学芸術学部音楽学科
声楽コース3年

最初はオーディションに消極的でしたが、師匠である倉岡陽都美先生に勧められて、初挑戦を決めました。花娘の課題曲は短いので、いかにアピールできるかを工夫しながら練習に取り組みました。

無事合格して、稽古に参加することになつてからは、喜びと緊張で精いっぱい状態に。動きがついた途端に言葉が出なくなるなど、悔しさが募る場面もありました。

私は今回、花娘と農民の役で出演しますが、キャストは本当に仲が良く、中でもフィガロ派の花娘&農民チームの団結力は一番なんじゃないかな、と思つています。

個人的に見てほしいところは、花娘のソロ。短いフレーズながら一人でも多くのお客様の記憶に残るように歌うのが目標です。

今回、先輩方の稽古に対する姿勢から多くを学びましたし、貴重なお話もたくさん伺うことができました。そしてやはり私は歌が大好きなので、これからも続けていきたいと、改めて強く思いました。



小林愛果
◎花娘役 ●2/26[日]
札幌大谷大学芸術学部音楽学科
声楽コース4年

学生生活の最後に迎えた大きなチャンス。挑戦しないと後悔する！と感じて、すぐに参加を決意しました。思えば入学して初めて学んだのも、在学中に最も勉強したのも、この「フィガロの結婚」でしたので、運命的なものを感じています。

稽古では初めての経験ばかりで、思うようにいかないことも多いですが、共演者の皆さんがたくさんアドバイスをくださつたり、キャスト同士でも互いに助け合いながら、楽しく真剣に励んでいます。

私が演じる花娘が登場する結婚式は、ほぼ全員が舞台上にいる、最もハッピーで華やかな場面です。三幕のフィナーレ冒頭、花娘の美しい二重唱にご注目ください。

私はこの春から、公立高校の音楽教諭として働くことになりました。自分の体験を通して、音楽の楽しさや喜びを伝え、新しい音楽家の芽生えを手助けできれば、うれしく思います。これからも研鑽を積んで、歌手と指導者の二刀流でがんばります。

Le nozze di Figaro

北海道ゆかりのメンバーで作り上げる「hitaru バレエプロジェクト」はじまる。

くるみ割り人形

◎演出・振付

千田雅子

地元のバレエ団体、実演芸術家などの協力を得て、札幌文化芸術劇場 hitaru を舞台としたバレエ作品を創造・発信する「hitaru バレエプロジェクト」。

その第1回公演として、2023年12月9日・10日に「くるみ割り人形」を上演します。今回は、同公演で演出・振付を務める千田雅子氏にお話を伺いました。

――まずはhitaru バレエプロジェクトへの思いをお聞かせください。

一流のスタッフとゲストダンサー、有能なアシスタント、振り付けを手伝つてくださる先生たちが決まり、それぞれのセクションでプロジェクトが動き始めました。北海道のダンサーたちがそのような方々に感性を刺激されて意識が変わり、素晴らしいダンサーが誕生するのではと楽しみにしています。

――地域の劇場とバレエ関係者が作り上げる舞台への期待は？

日本のバレエは小さな団体がそれぞれでやっていて、このような大きい作品に出合える機会は稀です。今回、劇場にかかわる方々が熱い思いで一体となつて動いてくれて、北海道のバレエ界の方々はすごく幸せだと思っています。

――初回の演出「くるみ割り人形」の魅力をお聞かせください。

チャイコフスキーの3大バレエの一つ

で、物語は子どもたちのために作られたもの。とても分かりやすく、ファンタジックで誰もが楽しめる作品です。

――今回の公演の演出や振り付けの構想は？

私は現代的な演出・振付に興味があります。hitaru バレエプロジェクトの1回目の公演となるので、あまり奇抜なことは考えず、ベーシックに古典的なセットや衣装を作る予定です。でも、できるだけ現代の時代感覚に合わせ、スピーディーで楽しい作品にしていきたいと考えています。

――今回の公演を通じた人材育成について、どのような考えをお持ちですか？

今の子どもたちはスマホで何でも解決しようと思いますが、バレエは肉体的にも精神的にも非常に鍛えられますので、リアルな経験を通じて成長してほしいですね。みんなで作り上げるグラウンドバレエの素晴らしさを知ってもらいた

いと思っています。

――hitaru バレエプロジェクトの未来に期待することは？

12月になると世界中で演じられる「くるみ割り人形」。この作品が似合う場所は、雪が降る札幌なんです。年末

の風物詩としてバレエやオペラ好きの方々がhitaru に集まってくる。そんな未来になるように、私たちが道筋を作り、若い人たちに託していきたいと思っています。



1948年から母・千田モトにバレエを習い始める。60年チャイコフスキー記念東京バレエ学校に入学。卒業後、チャイコフスキー記念東京バレエ団に入団。ソリストとして「白鳥の湖」「ジゼル」「眠れる森の美女」などに出演。69年から札幌舞踊会の振付家・指導者として多くの作品を手掛ける。97年、千田モトの遺志を継ぎ、同会の代表に。札幌市芸術文化財団評議員、札幌 芸術・文化フォーラム委員などとして参加し、札幌の文化振興にも力を注ぐ。

CAST

キャスト

信
しん

天下の大將軍を目指す、戦災孤児の少年



三浦宏規
みうらひろき



高野 洸
たかの ひかる

嬴政・漂
えいせい ひょう

嬴政／中華統一を目指す若き秦王
漂／信の親友で、ともに天下の大將軍を目指す



小関裕太
こせきゆうた



牧島 輝
まきしま ひかる

河了貂
かりょうてん

鳥のような翼の被り物を被る山民族の末裔。
一人で乱世を生き抜いてきたが、信たちと行動を共にする。



川島海荷
かわしまうみか



華 優希
はな ゆうき

楊端和
ようたんわ

山の民を圧倒的な力で率いる"山界の死王"



梅澤美波
うめざわ みなみ



美弥るりか
みやるりか

壁 へき

秦軍の將にして昌文君の腹心。
嬴政に忠誠を誓う。



有澤樟太郎
ありさわしょうたろう

成蟜 せいきょう

王弟(嬴政の異母弟)。
嬴政に対してクーデターを
起こし、王座を手にする。



神里優希
かみさとゆうき

バジオウ ばじおう

楊端和の"剣"と呼ばれる
山の民の戦士。驚異的な
身体能力と戦闘力を持つ。



元木聖也
もとぎせいや

紫夏 しか

問商人の女頭目。幼き日の嬴政を導く。



朴 璐美
ばくろみ



石川由依
いしかわ ゆい

昌文君 しょうぶんくん

秦の文官で嬴政の一番の
側近。敵の多い王宮で常に
嬴政に忠義を尽くす。



小西遼生
こにしりょうせい

王騎 おうき

秦国六大將軍の一人。別格の存在感を
もち、"怪鳥"の異名の通り謎めいた
行動で嬴政派と王弟派を翻弄する。



山口祐一郎
やまぐち ゆういちろう

PLAZA
Spot Light ②

累計9500万部(2023年1月時点)を突破した
国民的コミック初の舞台化となる
「キングダム」が5月6日-11日、
札幌文化芸術劇場 hitaru(ヒタル)で上演されます。
主人公の少年・信(しん)を導く
重要キャラクター・王騎(おうき)將軍を演じる
山口祐一郎さんに、作品の魅力や
自身の意気込みについて伺いました。

王騎役
山口祐一郎
INTERVIEW

舞台

キングダム

撮影：岩村美佳

最初にキングダムについて伺った頃は、たしかコミックの総売り上げが4000万部と聞いていた気がするんです。でも、最近の資料を見たら9500万部になっていて…。つまり、この島国でそれほど浸透し続けている漫画なわけです。そんなものの凄い作品に出会って、自分がその世界の中の人物になるんだと思うと、体から心臓が飛び出そうな気がします。昨年、ミュージカル『ヘアスプレー』という作品で、今回信を演じるおひとりである三浦宏規さんと一緒にさせていただいていますが、とてもチャームングですし、まるで彼の周りだけ重力がないんじゃないかと思わせるほど、体も使える方なんです。ここまで長く舞台をやっていると、時々、「なんて魅力的な人が現れたんだろう」と思うような若い俳優さんたちに会えます。今やその方々も、年齢を重ね、それぞれにカンパニーの先頭に立ち、演目を引っ張る立場になっていらつしやいます。今回の皆さんも、きつといずれはそうなるんだと思います。彼らは、僕に敬意を払ってくださいますけれど、逆に彼らの仕事に向かう前向きな姿勢を見て、初心を忘れちゃいけないぞとも思いますし、お互いにいい形で影響し合えたらいいですね。

鹿兒島県出身の「ジョーズクライストIIスーパースター」のタイトルロールでデビュー。1997年「レ・ミゼラブル」のジャン・バルジャ役を皮切りに、数々の東宝ミュージカルに出演。主な出演作に「舞台・笑う男」、「モーツァルト」、「王家の紋章」、「オトコラタリ」、「ダンス オフ ヴァンパイア」、「レベガ」、「マデソン郡の橋」、「レイベス」、「貴婦人の訪問」、「エリザベト」、「オペラ座の怪人」、「ウェストサイド物語」、「CATS」、「21年女子」(NHK BSプレミアム)、NHK大河ドラマ「篤姫」など。

せないし、言葉では何も言わないんですけれど、彼とのやり取りを楽しんでいるように見える場面が、たくさん出てきます。舞台上で、信の三浦さんや高野さんに、「こういう父親がいたらよかった」と思っていただけのような存在になれればいいなと思っています。

原作の原先生によると、この作品を描き始めた当初に予定していたラストから、いつの間にかどんどん物語が発展し壮大なものになっていったとか。しかもインタビュで、なぜあの展開になったんですかと聞かれても、半分は想定していたことだけれど、半分は、自分でもなぜあんなったのかわからないとおっしゃっていて、まさに神がかり的作品なんだと思います。今回の舞台では、その物語を生身の人間が目の前で演じていくわけですから、それぞれの登場人物の生き様というのか、情熱とか…。体ひとつひとつの細胞が飛び散るようなそんな瞬間を、客席のみならずと共に味わえる空間になると思っています。それは映画でも漫画でも味わえないもので、そういうところでもない瞬間が生まれるのが劇場という場所ですので、それをぜひ楽しんでいただければと思っています。

舞台「キングダム」 2023年5月6日[土]-11日[木] [全席指定・税込] S席14,500円、A席11,000円、B席6,000円
札幌文化芸術劇場 hitaru ※バーチャルビューあり ※未就学児入場不可

キャスト
信：三浦宏規 / 高野 洸 (Wキャスト)、嬴政・漂：小関裕太 / 牧島 輝 (Wキャスト)
河了貂：川島海荷 / 華 優希 (Wキャスト)、楊端和：梅澤美波 (乃木坂46) / 美弥るりか (Wキャスト)
壁：有澤樟太郎、成蟜：神里優希、左慈：HAYATE、バジオウ：元木聖也、
紫夏：朴 璐美 / 石川由依 (Wキャスト)、昌文君：小西遼生、王騎：山口祐一郎 ほか

●一般発売 2023年2月18日[土]10:00～ ※先行販売等で満席になった日程、券種は販売されない場合があります

●チケット・公演に関するお問い合わせ
道新プレイガイド TEL 0570-00-3871 (10:00-17:00 日曜定休)

※詳細はHPをご覧ください。
<https://www.sapporo-community-plaza.jp/event.php?num=2756>

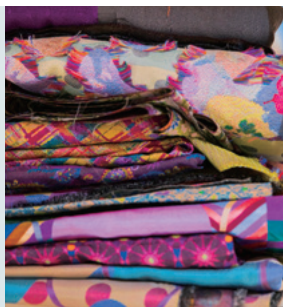


テキスタイルデザインは、
未来の感情を分析する仕事

テキスタイルデザイナー

梶原加奈子

日本の産地の素材を集結させ、
美しい織物を創造するテキスタイルブランド
「KANA COLLECTION」を立ち上げ、
欧州・NYのハイメゾン向けに毎シーズン販売する、
札幌出身のテキスタイルデザイナー
梶原加奈子さん。
産地活性化とグローバル化を目指して取り組む、
テキスタイルデザインと
事業への思いを伺いました。



「COQ」2階のアトリエには、梶原さんがデザインした色彩豊かなオリジナルの生地が所狭しと積まれている



イッセイミヤケを経て 世界のマーケティングを学ぶ

梶原さんは、絵を描いていた母やグラフィックデザインを学んでいた兄の影響でデザインに興味を持ち、高校時代に通っていた美大専門の予備校でテキスタイルデザインの存在を知りました。美大を目指し、学費を稼ぐため小樽―舞鶴間のフェリーでアルバイトをしていた時、その後の自身の仕事の基礎となるような体験をします。「夜の海は、自分がどこにいるのか分からないくらいの闇。人生の先が見えない自分と重なり不安を覚えましたが、朝4時頃から明るくなると、太陽の光や海の青の色が実に鮮やかなんです。落ち込むこともあるけど、次の日には明るく励ましてくれる。光を作るようなデザインをしたいという思いが、10代の最後に根付きました」。

梶原さんは、晴れて多摩美術大学に入学。4年間どう成長し、卒業後に何をするのか、1年目から熟考したと言います。「そんな時に出会ったのがイッセイミヤケさんの服。人を楽しく幸せにするものを作っている会社だと思い、どうしても就職できるのか考えながら作品と向き合うようになりました」。その思いが実り、5次試験まである難関を突破してイッセイミヤケ企画に入社。「当時は、テキスタイルデザイナーで

ありながら、店舗運営やマーチャンディングに携わり、その後の仕事につながる経験になりました」。

入社して3年目、転職が訪れます。多摩美術大学の教授の勧めにより、退職してロンドンの国立美術系大学院大学ロイヤル・カレッジ・オブ・アート（通称RCA）へ留学することに。「RCAの学びで大きかったのは、トレンドマーケティング。日本ではトレンドマーケティングの領域で、2〜3年後にどういう社会傾向が起こり、人々の感情はどうなるか、だからこういう色や服が必要になると分析するんですね。その仕組みを知り、マーケティングはとてもクリエイティブな仕事だと実感しました」。

日本の繊維産業の課題を解決する テキスタイルデザインへの思い

さらに梶原さんは、東レやユニクロといった日本企業の工場や、南アメリカのグアテマラにある織物工場に向向。「現地の人たちと共に作ったものを先進国に販売することを経験し、デザイナーは地域の活性化の架け橋になり、社会的なシステムの中にデザインがあるということを理解しました。誰かのため・何かのためという利他的視点が重要だと気づいたのです」。



「COQ」1階のギャラリー&ショップでは、COQオリジナルブランドの服や靴下、ストール、タオル、インテリア雑貨などのアイテムを販売している

梶原さんがRCAに戻り活動を報告すると、担当の教授はこう言いました「日本の繊維産業の未来は非常に厳しいことになる。社会を改善していくという志を持つなら、日本に帰国して工場で仕事し、グローバル市場につなげなさい」と。

日本の繊維産業の産地を活性化したい。そんな思いを持って帰国した梶原さんは、知人のつてをたどって仕事を探しますが、受注・委託が当たり前の業界には受け皿がありません。しかし、徐々に協力者が現れ、発注の減少という課題を抱えた地域の工場との連携が始まり、工場と一緒に生地を作り、海外のハイメゾンに販売するというスタンスで活動。その後、グローバル展開したいという会社が増えると共に仕事の依頼が増え、2006年に「KAJIHARA DESIGN STUDIO」を設立しました。

「関わる人にも言っているのは、デザ

札幌市生まれ。多摩美術大学デザイン学部染織科卒業。英国王立芸術大学院（RCA）ファッション&テキスタイルデザイン修士課程修了。テキスタイルデザイナーとして産地工場の素材開発とシャバンテキスタイルのグローバル発信に携わる。ファッション、インテリア、建築などさまざまな分野の企業と取り組み、クリエイティブディレクターとしてもブランディング監修を担う。札幌芸術の森近くにショップ、ダイニング、ゲストハウスの複合施設「COQ」を立ち上げ、ロイヤルにおける自然と共に過ごす暮らしのバランスを発信している。

イナーという職業は偉いわじゃないということ。営業する人も、製造する人も、販売する人も一緒に、デザインはそのハブの一つなんです。まずは、社会の不安感をトレンドマーケティングで整理し、それを解消するための種を蒔くブランディングを行い、新しい事業を作る。デザインでこだわっているのは、人が快適になる色、元気になる色。テキスタイルデザインは、未来にどんな気持ちになりたいか、どんなもので安心したいかと、感情を分析する仕事だと思っています」

2017年には、札幌市南区常盤にギャラリー&ショップ、ダイニング、ゲストハウス、アトリエの複合施設「COQ」^{コキョウ}を開設。その空間には、健全な呼吸を求める梶原さんの思いが込められています。

「日本の製造業は、これからもっと前に出て海外市場とつながり、未来の可能性を広げていく必要があります。そうしないと、高齢化が進んでいるものづくりの産業は廃業が相次ぐことになります。日本のスペシアルな職人技を、世界のラグジュアリー層に。新たな販路を築いていくために支援を頑張りたいと思っています」

光を作るようなデザインをしたい。10代の最後にフェリーの中で描いた思いを、梶原さんは実行し続けています。



クラシックの名作が、新たな世界観で蘇る

Creative Art Mix RE:BORN ダンサー座談会

ダンス・音楽・映像が融合し、クラシックの名作が新たな舞台芸術として蘇る、
新感覚パフォーミングアーツ「Creative Art Mix」。
今回は、2023年3月11日・12日に行われる公演の魅力を、
ダンサーの皆さんと振付・監修の宏瀬賢二氏に伺いました。

異なるジャンルを掛け合わせ、
新たな化学変化が生まれる

——今回の企画についての印象や感想をお聞かせください。

鈴木 札幌のアーティスト同士で作り上げるというところが大きな魅力だと思っていて、素晴らしい才能を持った幅広いジャンルの人たちが集結するコラボレーションにワクワクしています。

髪立 他ジャンルの方々と一緒に作品を作るワクワク感と同時に、やったことのないことにチャレンジする不安も。皆がゼロからスタートする舞台で、新しい何かが生まれるといいなと期待しています。

——Creative Art Mixの音楽アレンジについてお聴きになった感想は？

西野 楽曲を聴いただけで風景が浮かび、怒りや葛藤、悲しみなど、ステージ上の感情が想像できました。こういう風に表現したいという、さまざまなイメージが湧いています。

郷 普段聴いているリズムとは全然違う部分があり、それに対してどう表現すべきか、正直今はまだ迷っています。

宏瀬 音楽はヒップホップやジャズ風のアレンジが多く、クラシックバレエにとってはちよつと大変かも知れません。今回はボーダーレスな世界を目指す側面もあり、その音に思い切り挑戦してほしいですね。

——異なるジャンルのダンスのコラボについて、どのように感じていますか？

感覚を意識しているかと思っています。

郷 クラシックバレエはこうあるべき、という時代ではないと思いつつ、でもやっぱりバレエってこうだねというところを見たい。既存の白鳥の湖をどう新しくして、そして壊していけるか。納得できる表現を目指していきたいです。

宏瀬 白鳥の湖の台本では、黒鳥がなぜそんなに怒るのか。嫉妬のようなドロドロした感情も表現しています。一般的な白鳥の湖を思い描いている人には怒られるかもしれませんが、今回は挑戦する場だと思っていますので、皆さん頑張つて表現してほしいですね。

——今回の公演に向けての意気込みをお聞かせください。

鈴木 僕の知る限り、この4ジャンルが一緒にやるのは札幌では多分初めてのこと。話し合ったり、思いと向き合ったり、メンバー同士が楽しくやっていく現場からいいものが生まれていくと思います。必ずいい公演にする自信がありますのでご期待ください！

髪立 自分の中に新しい反応、身体に新しい発見があったらいいなと思っていて、お客さまに新しいことやっているねって言わせるような舞台にしていきたいですね。そして、舞踏というジャンルに馴染みのない方々に、こういうのも面白いねって思っただけだと思います。

西野 観に来てくださるお客さまに、特に子どもたちにダンスを続けたい、ダンスをやつて

鈴木 さまざまなジャンルの踊りがあるのは、国に根付いている歴史や文化の表れ。確立された表現がコラボレーションにより化学反応が起きるのは、現代の醍醐味ではないでしょうか。今あるものを壊したり、異なるものを掛け合わせたりすることで、その先に進めるようになるのでは。

髪立 皆さんの踊りを見ていたら、きれいでかっこいい人ばかりで、私のドロドロした感じの踊りで大丈夫だろうかという思いがありました。舞踏が投入されてどのような変化になるか、自分としては刺激やスパイス的な役割ができればいいなと思っています。

クラシックの名作をどう解釈し、どのような世界に進化させるか？

——ダンサー自身が振り付けを作る場面もありますが、どのような振り付けにするのか、現段階の構想は？

鈴木 僕は「剣の舞」をソロで踊らせてもらいますが、音楽で繰り返しの部分があつて、そのループがコンテンポラリーダンスと相性がいいですね。今回のテーマは「RE:BORN」ですので、ループを重ねることで生まれ変わり、最終的に宇宙にたどり着くイメージを考えています。

西野 白鳥の湖では、私は黒鳥の役なので、やはり優しくない印象。宏瀬先生が書いた台本も普通の白鳥の湖とは違う流れがあり、音楽がヒップホップということで、強さや圧迫

みたいと感じてほしいです。かつこよく踊るだけがダンスじゃなく、健康のためとかダイエツトのためとか、何かカラダを動かすことにつながる機会になればいいかなと。

郷 今回はhitaruさんが企画したものに携わらせていただくということで、公演を通じてこの劇場から新たな発信と、そして芸術の分野の展開と発展となるように終えたいなと思います。

宏瀬 1部は各ジャンルのよさが表現されればいいと思いますが、2部はストーリーになつていて、今までやったことがない世界。お客さまに面白くなって思っただければいいし、逆にこんなのアカンと言われてもいいので、メンバーと一緒に挑戦していきたいです。

クリエイティブ・アート・ミックス ～RE:BORN～

3月11日[土] 15:00/19:00
12日[日] 15:00
クリエイティブスタジオ

予定枚数終了



オンライン配信決定 HTB onライン劇場と、PIA LIVE STREAMにて有料配信が決定いたしました。

配信期間：4月15日[土]～6月18日[日]
視聴料：1,000円 ※詳細はHPをご覧ください。

※写真右より

鈴木明倫 コンテンポラリーダンス

DANCE STUDIO LoRe主宰。幅広いジャンルのダンスを学び、現在はコンテンポラリーダンサーとして活動。スタジオ経営のほか、龍谷学園高校、アクターズスクールなどの指導者としても活動中。

髪立ツカサ 舞踏

大学時代に舞踏を知り、神奈川の「とりふね舞踏舎」に入門。土方巽の直系弟子・三上賀代に師事。2014年北海道にて田仲ハルに師事。札幌国際舞踏フェスティバル、ソロ公演「馬頭卿」などに出演。

宏瀬賢二 第2部 振付・監修

ダンススタジオ マインド(舞人) 主宰。ジャンルにとられない舞台を精力的に行い、自主公演では旬の振付家・ダンサーを招き、常に刺激を求め、総合的な舞台創りを目指し、札幌を拠点に活動を行う。

西野留以 ストリートダンス

4歳から舞踊や演技などを学び、6歳から父が経営するダンススタジオでレッスンを開始。数多くのコンテストで優勝するなど、華々しいキャリアを重ね、現在ダンサーやインストラクターとして活躍。

郷翠 クラシックバレエ

1999年、札幌舞踊会へ入会。「くるみ割り人形」「眠れる森の美女」「コッペリア」「ドン・キホーテ」など、千田雅子振付の作品にて主役を踊る。2012年ザ・バレコン札幌Young Lady部門第1位。



観劇と味わいの余韻に浸れる個性派ブレンド。

「ブレンド」とはその名の通り、さまざまな産地や銘柄の豆を混ぜ合わせたもの。どの豆をどのようなバランスで組み合わせるかは各店それぞれのこだわりがあり、ブレンドはいわば「その店の顔」ともいえる存在です。

多くのカフェがマイルドで飲みやすいブレンドをつくる傾向がある中、MORIHICO. が大切にしているのは個性ある味わい。すべての色を均一に混ぜると最後はグレーになるように、豆も配合の比率を同じにすると個性を感じない飲み口になります。ですが、MORIHICO. はあえて主軸の豆を決め、その豆を立たせながら、銘柄は「色相」、煎り具合は「彩度」、抽出方法を「明度」といったように捉えて検討し、最終的に望む個性に仕上げていきます。

MORIHICO. 藝術劇場のブレンドは2種類。エチオピアのコーヒー豆の中でも最高級のイルガチエフェを主軸にした中煎りの「ブラン」、イルガチエフェと高級なモカハラを主軸にした深煎りの「ノワール」、どちらも香りが高く、余韻が長く残る個性を持っています。劇場で公演を楽しんだ後、その余韻と共に浸ってほしい一杯です。

Creative Art Mix RE:BORN

映像チームインタビュー

Creative Art Mixは、音楽とダンスに加え、映像によるビジュアルパフォーマンスも魅力。音楽とシンクロした、リアルタイムでストーリー性のある映像の演出がパフォーマンスに加わることによって、臨場感をさらに生み出します。4人の映像チームから、演出担当のモンマユウスケ氏、ビジュアル担当のクスミエリカ氏にお話を伺いました。

音楽とダンスに映像を加えたダイナミックな表現を

——今回の企画についての印象や感想をお聞かせください。

モンマ 多様な音楽とダンスが融合している中に映像をどのように混ぜることでダイナミックな表現ができるだろうかと考えました。

クスミ 私の作品は自分で撮影した写真を素材としたデジタルコラージュのため、既存の映像表現とは違うアプローチとなりますが、さまざまなジャンルの音楽やダンスとミックスされることで、面白い世界になると想像しています。

——Creative Art Mixの音楽アレンジについての感想は？

モンマ 通しリハを聴きましたが、音源を聴いた印象とは違い、音の厚みがあってしっかりしていると感じました。DJとバンドの音が一体となって、面白い編曲になっていると思います。

クスミ 絶対誰もが聴いたことのある有名な曲が、全然違う印象のおしゃれなアレンジになっていて、本番で聴くのが楽しみです。

——今回のビジュアルパフォーマンスのどこを教えてください。

モンマ やっぱりクスミさんのビジュアルかな。広い空間の中で大きく動いているのを見たいですね。映像チーム4人の力がミックスして、どのような世界観を作っていくか、僕たちならではの表現を追求していきます。

クスミ 今回チームで取り組むことで、全然違う見せ方が生まれ、現代美術だけでは難しい表現も可能になると思います。

1+1+0.7=4.8になる……
想定以上の相乗効果を期待

——舞台における映像制作の面白さややりがい、難しさは？

モンマ 生の音やダンサーの肉体の動

きと、映像表現のバランスを考えるのは、楽しいけど難しいこと。映像チームが前に出過ぎることなく混ざり、結果として全体では1+1+0.7=4.8ぐらいになる。そういう風にハマってほしいですね。

クスミ 普段は平面作品として出力したプリントをギャラリーなどで展示することが多いため、ライブで刻々と変わっていく状況は本当に面白いと感じています。

——今回の公演に向けての意気込みをお聞かせください。

モンマ ダンスや演奏はもちろんですが、「あの映像って何だろう？」と話題に挙がって、観る方の思い出になってほしいですね。ただ「観たな」で終わらないものを皆さんにお届けしたいです。

クスミ 今回は音楽とダンスの世界観ともリンクするような、花をメインに構成するビジュアルを考えています。観た方の心に残るような世界を作っていきたいです。



※写真左より Wajima〈VJ〉、モンマユウスケ〈映像制作〉、クスミエリカ〈美術作家〉、こののあきひと〈このの工作所主宰〉

札幌で切り拓く新たな地平。民話と版画が紡ぐ2つの展覧会。

札幌文化芸術交流センター SCARTS(スカーツ)では、札幌の文化芸術活動の振興を目的として、さまざまな個人や団体を対象に、企画の一般公募を実施しています。ここでは、令和4年度の公募企画事業で選出された2組に、応募の

経緯や創作の舞台裏、展覧会の見どころなどについて伺いました。



箕輪千絵子《心臓の音が聴きたい》／銅版画(エッチング、雁皮刷り)

ひと口に「版画」と言っても、その表現領域は多様で奥深く、全容を捉えるのがなかなか難しいジャンルです。北海道にゆかりのある8人の作家が、さまざまな技法を駆使して創作した作品を出品するこの展覧会は、多彩な版画表現の魅力に触れることができる絶好の機会になりそうです。

「2020年にSCARTSで開催された『ことばのいばしょ』展を見て、『天井が高くて人通りも多いこのスペースで、いろんな版画を展示してみたいな』と思ったの

れぞれ興味のあるテーマに沿って人選し、インタビュを実施。また、オープンワークショップの参加者からも、興味深いエピソードが続々と集まっています。

「元々まちづくりに興味があり、大学生の時に『そこに生きる人が魅力的なら、みんなの記憶がそのまま町の紹介になるんじゃないか』と考えて、聞き取った話をマップに落とし込む卒業制作をつくりました。個人的には、その発展型という位置づけで、楽しく取り組んでいます」(越智)

展示会場の設営にあたっては、SCARTSのテクニカルスタッフが全面協力。パネルや映像展示のほかに、その場で民話を生み出すワークショップ、俳優や音楽家による読み語りライブも開かれます。

「私は馬頭琴の演奏者の方からお話を伺いましたが、民話づくりの活動を通して、新たな札幌の姿が見えてくるなと思いました。ただ読むだけではなく、見たり聞いたり、体験できる展覧会になりますので、ぜひ気軽に足を運んでほしいですね」(鼓代)

が応募のきっかけです。そこから仲間の作家さんたちに少しずつ声をかけて、企画展として応募しました」

そう話すのは、呼び掛け人の一人の箕輪千絵子氏。ポイントは、木版画、銅版画、リトグラフ、シルクスクリーンという異なる技法で仕上げた作品が一堂に会することです。「それぞれ凸版、凹版、平版、孔版という4版種に分類され、例えば凹版なら銅版画、そこからさらにエッチング、メゾチント、ドライポイントなど、技法が細かく枝分



「炭鉱の人々のエピソード」をテーマに制作された民話は、無料の電子書籍やフリーペーパーのほか、絵本『コオルくん 炭こうのまちへいく』としてアーカイブ化

8人の作家の作品で巡る多様で奥深い版画の世界

令和4年度 SCARTS 公募企画事業

North PRINT - 北海道の現代版画 -

風間雄飛・佐藤文音・冨田美穂・鳴海伸一
平野有花・松浦 進・箕輪千絵子・吉田 潤

◎3月8日[水]-16日[木] ◎SCARTSコート/SCARTSモールA・B



「作家陣の拠点がバラバラなので、オンラインミーティングで詳細を詰めています」と箕輪氏

民話づくりを通して新たな札幌像の発見も

令和4年度 SCARTS 公募企画事業

あたらしい民話 presents さっぽろの民話

◎2月18日[土]-26日[日] ◎SCARTSスタジオ



左から鼓代氏、越智氏、堀内氏

「WORK」「LIFE」「ART」の3つのテーマで、特色ある書棚づくりを展開する札幌市図書・情報館では、多様なコラボ企画を積極的に実施しています。第4回は総まとめ編として、2人の司書と札幌文化芸術劇場 hitaru、札幌文化芸術交流センター SCARTSのスタッフによる座談会をお届けします。

テーマに沿って連携展示を工夫
—— 札幌市民交流プラザは図書館と劇場、アートセンターの機能を一カ所に集約した複合施設ですが、図書館は札幌市教育委員会が、hitaruとSCARTSは公益財団法人札幌市芸術文化財団が運営にあたっています。まずはこれまでに実現した連携展示の実例を教えてください。

熊谷 hitaruで上演されるオペラやバレエの公演、そしてSCARTSで行われる展覧会に合わせて、当館の1階や2階で関連本を展示しています。タイムリーな例を挙げると、現在は2階のARTエリアで、hitaru オペラプロジェクト第1回公演のモーツァルト「フィガロの結婚」にちなんだ書籍を集めた書棚を特設しています。

安澤 hitaruの担当者で窓口となる司書さんとの打ち合わせは、2カ月前ぐらいには実施しているんですよ。

熊谷 そうですね。まずは打ち合わせを通して公演のテーマを伺った上で、担当の司書を中心に、選書や棚づくりのイメージを固めていきます。

樋泉 どんな本を並べて、どう棚を演出するかが、司書さんたちの腕の見せどころですね。

安澤 展示場所や展示方法も、公演の内容に合わせてクリエイティブに工夫されていて、私たちもいつも楽しみにしています。

安永 ありがとうございます。選書については、基本的には担当の司書が行いますが、ほかの司書たちも全面的に協力して、「この本が合うかも」と幅広い視点で提案してくれます。セッティングの段階では、棚全体のビジュアルや色味にも配慮して、展示する本を微調整したりもするんですよ。

熊谷 今回の「フィガロの結婚」の場合



9マスに分割された書架で「フィガロの結婚」の連携展示を展開

2022年度に実施した連携展示

5月12日-5月31日	「ムーンライト」／第1回 hitaru 劇評入門
9月15日-10月11日	山海塾「降りくるもののなかでーとばり」／第2回 hitaru 劇評入門
10月27日-11月21日	声優朗読劇「フォアレーゼン〜フィガロの結婚〜」
2023年1月26日-2月21日	SCARTS×SIAFラボ 冬の展覧会2023「雪にまつわるエトセトラ」
1月26日-3月7日	hitaru オペラプロジェクト モーツァルト「フィガロの結婚」

は、オペラを楽しむための鑑賞案内をはじめ、劇中に登場するモーツァルト作曲のARIA「恋とはどんなものかしら」から題名を取ったエッセーや、モーツァルト作の全オペラ作品の解説、さらには札幌のオペラ公演の歩みを振り返ることができる書籍など、さらに興味が湧いてテーマの周辺まで深掘りできるような本を選んでみました。



SCARTS × SIAFラボ 冬の展覧会2023との連携展示

安永 連携展示のコンセプトは「読んではかるか、見てから読むか」。公演をご覧になる前や鑑賞後にお立ち寄りいただければ、うれしいですね。

専門性を生かした協力態勢

—— 連携展示だけでなく、ほかにもさまざまな形で協力態勢を築いています。

樋泉 SCARTS主催のレクチャーシリーズの際は、テーマへの理解をより深める関連本のブックリストを作っていただきました。またSCARTS×SIAFラボの冬の展覧会では、雪にまつわる多彩な本を集めて展覧会とリンクさせたり、展覧会制作チームのおすすめ本を展示したりと、趣向を凝らして協力してくださっています。

熊谷 私たちは毎月2回ほど図書・情

札幌市図書・情報館のお仕事

第4回 ◎hitaru & SCARTSとの連携

報館主催のセミナーをSCARTSコーナーで開いていますが、SCARTSのテクニカルスタッフさんにはとてもお世話になっていて。機械トラブルの際もサッと直してくださり助かっています。

安永 書籍やデータベースを駆使して、利用者の皆さんの課題解決をお手伝いする図書館のレファレンス業務と、SCARTSの相談サービスは、似ている部分がありますよね。

樋泉 SCARTSは文化芸術の活動に特化した相談を受け付けていますが、「それは図書館で解決できますよ」という形で、情報提供の場が増えるとう便利ですよ。あと、個人的に私は1階の「知のかげら」のコーナーが大好きなんです。本のラインナップやポップを通して「この司書さんはこういうことに興味があるんだな」という個性が伝わってくる感じがいいですよ。司書の皆さんの顔が見えるような本のキュレーションを拡張して、SCARTSコートで展覧会を開くのも面白そう、と考えているんですよ。

熊谷 ありがとうございます。札幌市民交流プラザは今年で5周年を迎えますが、これからも一緒に新たなコラボを進めていきましょう。

西洋美術館
House of Western Art

似鳥美術館
Nitori Museum of Art

ステンドグラス美術館
Stained Glass Museum

国指定重要文化財
旧三井銀行小樽支店
Former Mitsui Bank Otaru Branch



歴史と芸術が、響きあう。
小樽芸術村

〒047-0031 小樽市色内1丁目3-10 TEL: 0134-31-1033



小樽芸術村 検索

le trois キレイ、ステキ、オイシイ。
le trois ル・トロワ

大通西1丁目
(大通駅24番出口直結)

営業時間 10:00～21:00
(レストランは11:00～23:00)
※店舗により異なる場合があります。

地下直結

創造都市さっぽろ **WAON**

「創造都市さっぽろWAON」は、札幌市の文化芸術振興を応援します。

- ご利用金額の一部を札幌市に寄付させていただき、札幌市の文化芸術振興に活用されます。
- 本カードデザインは、札幌市立大学の学生が制作したイラストを採用しました。

AEON イオン北海道株式会社

創成エリアを歩いて、アートやグルメの
スポットをめぐるおさんぽ企画。
今回はさっぽろ創世スクエアに設置された
漆アート作品をご紹介します。

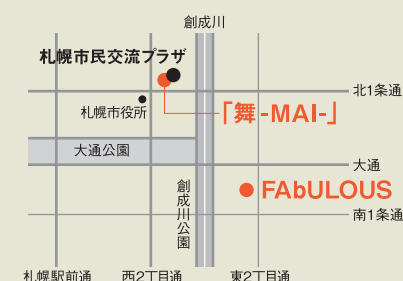


さっぽろ創世スクエアの地下2階の壁面を飾る
「舞-MAI-」は、金と赤の彩りが舞い踊るような
フォルムが印象的

創成エリア周辺
**アート&グルメ
さんぽ**

04

渡邊 希「舞-MAI-」
FabULOUS SHOP&TABLE



札 幌市民交流プラザがあるさっぽろ創世スクエアでは、人々が交差し、何かが始まる期待感、訪問者が非日常性を直感的に感じることができるよう、札幌の未来創造を牽引するクリエイティブな力を持つ北海道・札幌に縁のあるアーティストを起用し、施設内にアートスペースを設けています。

西2丁目地下歩道入口前のサンクン広場に設置されているのは、漆造形家・渡邊希氏による「舞-MAI-」という作品。やわらかなフォルム、金と赤の艶めく色は、劇場の幕が開け、舞うようなドラマティックな瞬間を乾漆で表現しています。古代から未来へと時代を超越する「漆」という素材の持つ力強さとたおやかな質感を通じて、ここから何かが始まるという予感や臨場感を表し、心躍るような出迎への場に。立体的な造形と陰影による、変化に富んだ姿が印象的です。

渡邊氏の作品づくりのコンセプトは、「漆が放つ質感は、建築に、時間に、色を添える。素材からの発想をスタンスに『漆のある空間』を提案する」。研ぎ澄まされた漆を用いた造形美は、札幌大地みらい信用金庫山の手支店や新千歳空港2F ANA VIPラウンジ、大阪新ダイビルなどのほか、ギャラリーや展覧会で見るができます。

FabULOUS SHOP&TABLE
(ファビュラス)



コンプレット1,180円(税込)は、卵、ベーコン、チーズが調和する定番ガレット

「FabULOUS」は、カフェラウンジと家具、雑貨、アパレルのショップが一体となった札幌のカフェ好きに人気のお店。天井が高くアンティークな雰囲気あふれる空間の中で、旬の野菜や北海道の食材を使った料理や自家製スイーツ、入れたてのコーヒー、お酒も楽しめます。おすすめのカフェは、北海道産そば粉を使い、香ばしさとモチモチの食感が絶妙。下川町あべ養鶏場産「奇跡の卵」との相性が抜群です。

札幌市中央区南1条東2丁目3-1 NKビル1F
TEL: 011-271-0310
営業時間: カフェ&レストラン 9:00-20:00 (L.O. 19:30)
ショップ 11:00-20:00
定休日: 年末年始
<https://www.rounduptrading.com/>



血液のこと、知っていますか？

勇気会 医療法人

北央病院

札幌市厚別区青葉町 11 丁目 2-10 (南郷通沿い)
TEL.011-892-8531 (代)

Hokusei Gakuen University
北星学園大学
北星学園大学短期大学部

TANAKA MEDICAL GROUP

大きな輪であなたを支えます

笑顔絶やさず。優しさ忘れず。
タナカメディカルグループ

タナカメディカルグループ
www.tanakamedical.net

病院

札幌田中病院 334床
札幌緑誠病院 342床
札幌宮の沢病院 355床

介護

介護療養型老人保健施設 博友会 127床
特別養護老人ホーム 愛輪園 90床
介護老人保健施設 愛の里 100床
ケアハウス ホワイトキャッスル 100床

住まい サービス付き高齢者向け住宅

ライフコート宮の沢 83戸
ライフコート西野 82戸
ライフコート手稲 81戸
ライフコート手稲西 78戸
ライフコートガーデン南館 81戸
ライフコートガーデン東館 80戸
ライフコート西宮の沢 80戸
ライフコートステラ 51戸

Coca-Cola

～北の大地とともに～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社
HOKKAIDO COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. (コカ・コーラ指定会社)

★ 音楽、スポーツ、舞台などの
チケット購入はネットでラクラク♪

道新プレイガイド
オンラインストア

道新プレイガイド 検索
https://doshin-playguide.jp

無料メルマガ会員募集中!

ご購入
お問い合わせ
道新プレイガイド
TEL.0570-00-3871

【営業時間】
10:00～17:00
(日曜定休)

「昔」も「今」も好きな場所

札幌都心から20分。
ban.K

SAPPORO BANKEI SKI AREA
さっぽろばんけいスキー場 〒064-0945 札幌市中央区盤渓 410 番地 TEL.011-641-0071 www.bankei.co.jp TAIYO GROUP

都心から20分!
ファミリーも楽しめる!
今年も元気にOPEN!

ファミリーキッズ
わくわくスノーランド

お子様に人気の「わくわくスノーランド」は
そり滑りやスノースライダーが楽しめます。

Hotel Monterey Group

**ホテルモントレで
異国情緒を味わう**

まるで異国に訪れたようなヨーロッパ
テイストの館内で優雅なひとときを
お過ごしください。

「伸びる」
「できる」
にはワケがある。

RENSEIKAI GROUP

個別指導 **3.14** 可能性は無限

「目とメガネの専門家」としてお客様の視る力を最大限に引き出します。

困ったとき、富士メガネ

メガネの修理承ります
他社でおつくりになったメガネも修理します。

補聴器のご相談承ります
正確な測定に基づく適切な機器の選定と調整が必要です。

高品質メガネセット 11,000 (税込) 円より

視力ケアのスペシャリスト
富士メガネ
北海道・東北・関東 / 65 店舗

冠婚葬祭
あいプラン
つみたててる??

会員募集中!

(お問い合わせ・お申し込みは)
●お客様相談センター
☎0120-335-924

フレンチで旬を堪能

迎旬

DAFNE
RESTAURANT by MORIBICO

The Power of Nature
AminoUp

株式会社 アミノアップ

伊藤組土建

札幌市中央区北4条西4丁目1番地
TEL011 (241) 8477

生活協同組合コープさっぽろ [CO・OP 共済ニュース]

組合員の皆様の暮らしに必要な保障を支える

組合員の声から生まれた
CO・OP 共済

資料請求は
お気軽に! ☎0120-497-775
http://coopkyosai.coop

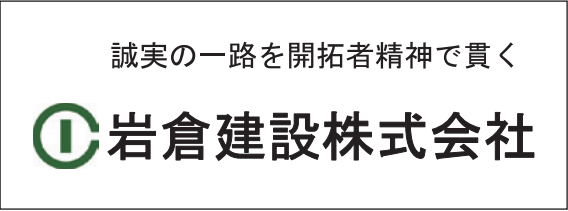
コープさっぽろ各店舗またはトドック配達担当者までお問い合わせください

チラシクーポンが
スマートフォンに届く!

丸井今井
札幌三越 **LINE**

ご登録は
コチラ



marui imai MITSUKOSHI



札幌市民交流プラザメンバーズ

会 員 募 集 中

「札幌市民交流プラザメンバーズ」は、市民交流プラザにより親しんでいただくための会員組織です。
チケットの先行発売や公演情報の提供など、さまざまな特典をご用意しております。皆さまのご入会をお待ちしております。


 WEB 会員	年会費無料	 DM 会員	年会費無料 (但し、送料・事務手数料1,000円／年度)
特典 メールマガジンの配信		特典 情報誌、主催公演チラシ等の送付	

WEB 会員・DM 会員に共通の特典

◎主催公演等のチケット先行発売
◎主催公演のリハーサル見学会


◎プラザ内のカフェ・レストランでの優待
◎プラザ近隣のホテル・飲食店等での各種優待

<https://sapporo-cp-members.jp/privilege>



札幌市民交流プラザメンバーズ事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階 札幌市民交流プラザチケットセンター内
TEL.011-271-2345 (10:00-19:00、休館日を除く)
※札幌市民交流プラザはメンバーズ事務局業務を(株)道新文化事業社(道新プレイガイド)に委託しています。
入会方法、規約など詳しくはWEBサイトをご覧ください ▶ <http://sapporo-cp-members.jp/>



INFORMATION

札幌市民交流プラザの新型コロナウイルス感染症に関する取り組みと ご入館に当たってのお願い

札幌市民交流プラザでは、来館者や利用者、職員等の安全、安心のため、以下の取り組みを行っておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

◎当館の取り組み

- 定期的な館内清掃、換気対応、消毒対応を実施いたします
- 受付、窓口等では、ビニール、アクリル等の仕切りを設置しております
- 職員は、検温、手洗い、アルコール消毒に努めているほか、マスクを着用して業務に当たっております

◎ご入館に当たってのお願い

- 発熱や咳き込み等の症状がある場合は、入館をご遠慮願います
- 館内では、マスクの着用をお願いいたします
(ただし、他者と身体的距離(2m以上を目安)がとれて、会話をほとんど行わない場合は必ずしもマスクを着用する必要はありません)
- 手洗い、手指のアルコール消毒をお願いいたします
- 周囲の方との距離をとってください(2m程度)
- ゴミについては、お持ち帰りをお願いいたします

